

# 社会福祉連携推進法人 共創福祉ひだ

岐阜県飛騨市



令和6年12月26日  
第7回地域共生社会の在り方検討会議  
発表者：代表理事 橋本正人

# 法人概要



社会福祉連携推進法人  
きょうそうふくし  
共創福祉ひだ

- 令和5年6月29日 認定(飛騨市) 1年6ヶ月
- 岐阜県飛騨市古川町下気多990番地  
飛騨市多機能型障がい者支援センター古川いこい 内
- 職員:1名 常勤専従(飛騨市より派遣)
- 規模:350万円(会費と飛騨市補助金)
- 事業:地域福祉支援業務、災害時支援業務、経営支援業務、人材確保等業務、物資等供給業務、その他業務 (貸付業務は未実施)

# 吉城福祉社会と神東会



令和7年1月加入予定!!



NPO 法人

飛騨市障がいのある人を支える会



|           | 社会福祉法人吉城福祉社会        | 社会福祉法人神東会     | 特定非営利活動法人飛騨市障がいのある人を支える会   |
|-----------|---------------------|---------------|----------------------------|
| 設立        | 平成15年11月設立(21年)     | 平成4年6月設立(32年) | 平成20年6月設立(平成26年3月法人化)(16年) |
| 事業        | 介護・障がい・保育           | 介護・障がい・病児保育   | 障がい                        |
| 職員        | 133名                | 189名          | 14名                        |
| 規模        | 5億2267万円            | 8億8247万円      | 4413万円                     |
| 本部        | 飛騨市古川町              | 飛騨市神岡町        | 飛騨市神岡町                     |
| サービス提供エリア | 主に古川町地区・河合町地区・宮川町地区 | 主に神岡町地区       | 主に神岡町地区                    |

# 設立経緯 飛騨市について



| 区分              | 人口     | 高齢化率 |
|-----------------|--------|------|
| 古川町地区<br>(旧古川町) | 13,462 | 36%  |
| 河合町地区<br>(旧河合村) | 785    | 44%  |
| 宮川町地区<br>(旧河合村) | 545    | 48%  |
| 神岡町地区<br>(旧神岡町) | 7,085  | 47%  |
| 全体              | 21,877 | 40%  |

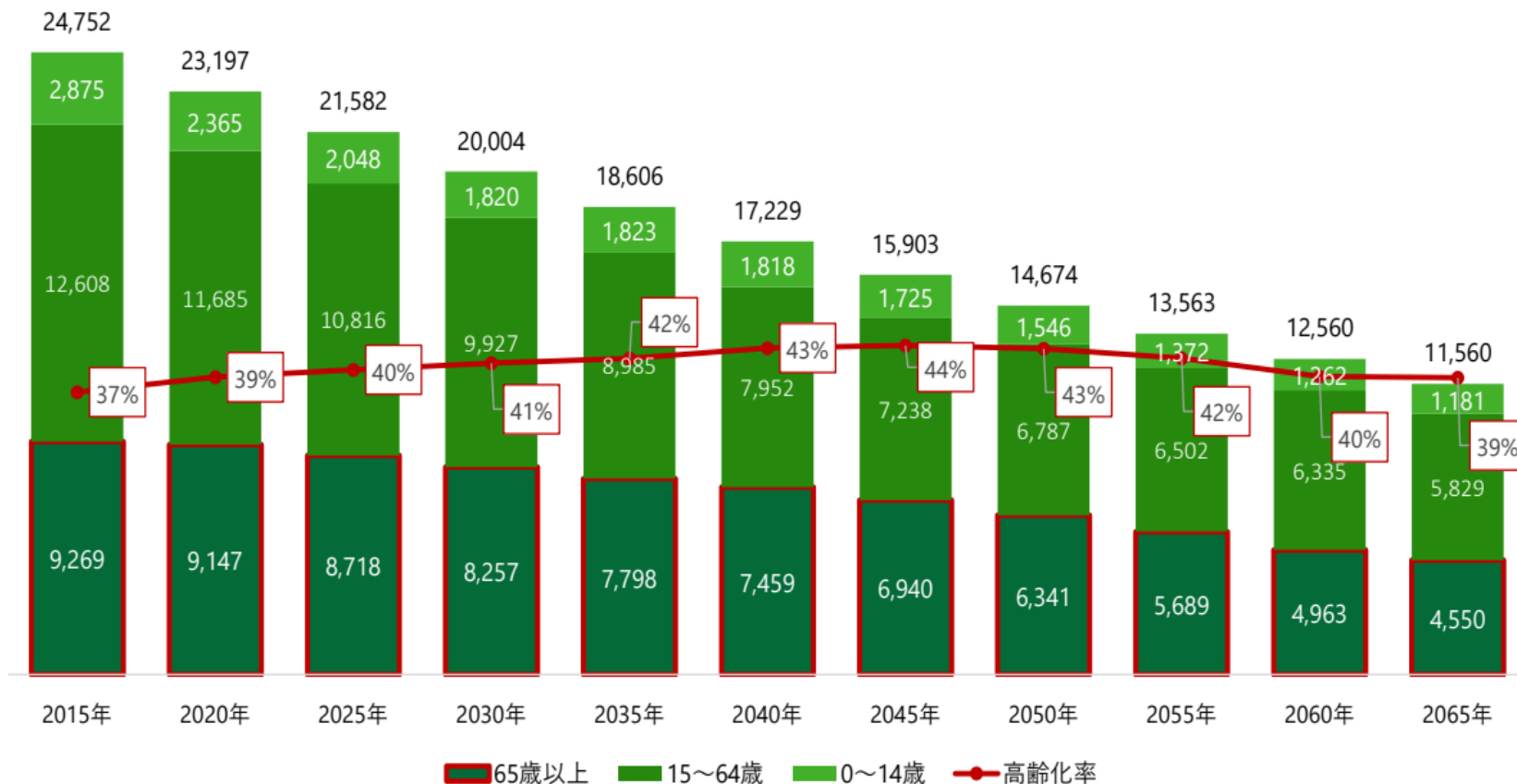
人口は4/1現在21,877人で、高齢化率は40.42%、特に河合町地区、宮川町地区、神岡町地区は50%目前という状態です。

# 設立経緯 飛騨市を取り巻く環境

出所：飛騨市提供データより

(単位：人)

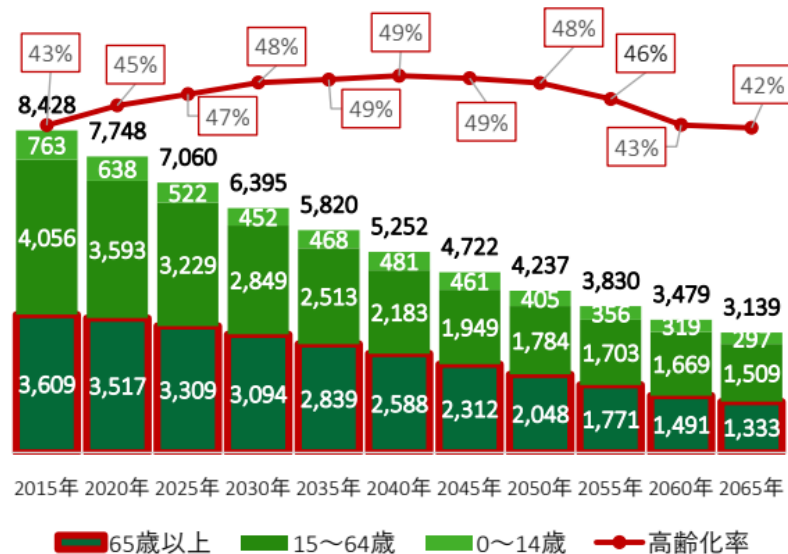
※22,600人（2020年9月1日）



# 設立経緯 飛騨市を取り巻く環境

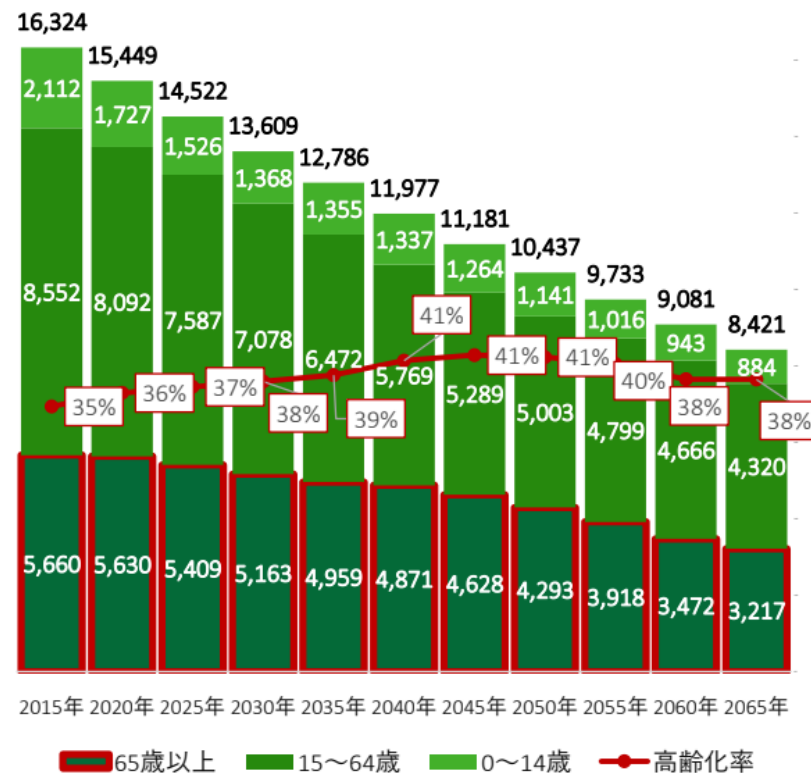
出所：飛騨市提供データより

(単位：人)



神岡町地区

(単位：人)



古川町地区・宮川町地区・河合町地区

# 設立経緯 飛騨市を取り巻く環境

出所：飛騨市提供データより

地域包括ケア見える化システム

|       | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2025年 | 2030年 | 2035年 | 2040年 | 2045年 | 2050年 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 65歳以上 | 9,189 | 9,061 | 8,941 | 8,690 | 8,177 | 7,629 | 7,222 | 6,737 | 6,092 |

|      | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2025年 | 2030年 | 2035年 | 2040年 | 2045年 | 2050年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 合計   | 1754  | 1704  | 1694  | 1682  | 1671  | 1643  | 1583  | 1455  | 1345  |
| 要支援1 | 301   | 299   | 325   | 331   | 328   | 322   | 304   | 281   | 260   |
| 要支援2 | 222   | 200   | 200   | 190   | 188   | 177   | 172   | 159   | 146   |
| 要介護1 | 407   | 374   | 386   | 360   | 357   | 352   | 334   | 308   | 285   |
| 要介護2 | 215   | 226   | 202   | 218   | 218   | 216   | 212   | 193   | 180   |
| 要介護3 | 221   | 191   | 173   | 159   | 159   | 158   | 150   | 137   | 128   |
| 要介護4 | 193   | 202   | 222   | 222   | 219   | 219   | 213   | 194   | 178   |
| 要介護5 | 195   | 212   | 186   | 202   | 202   | 199   | 198   | 183   | 168   |

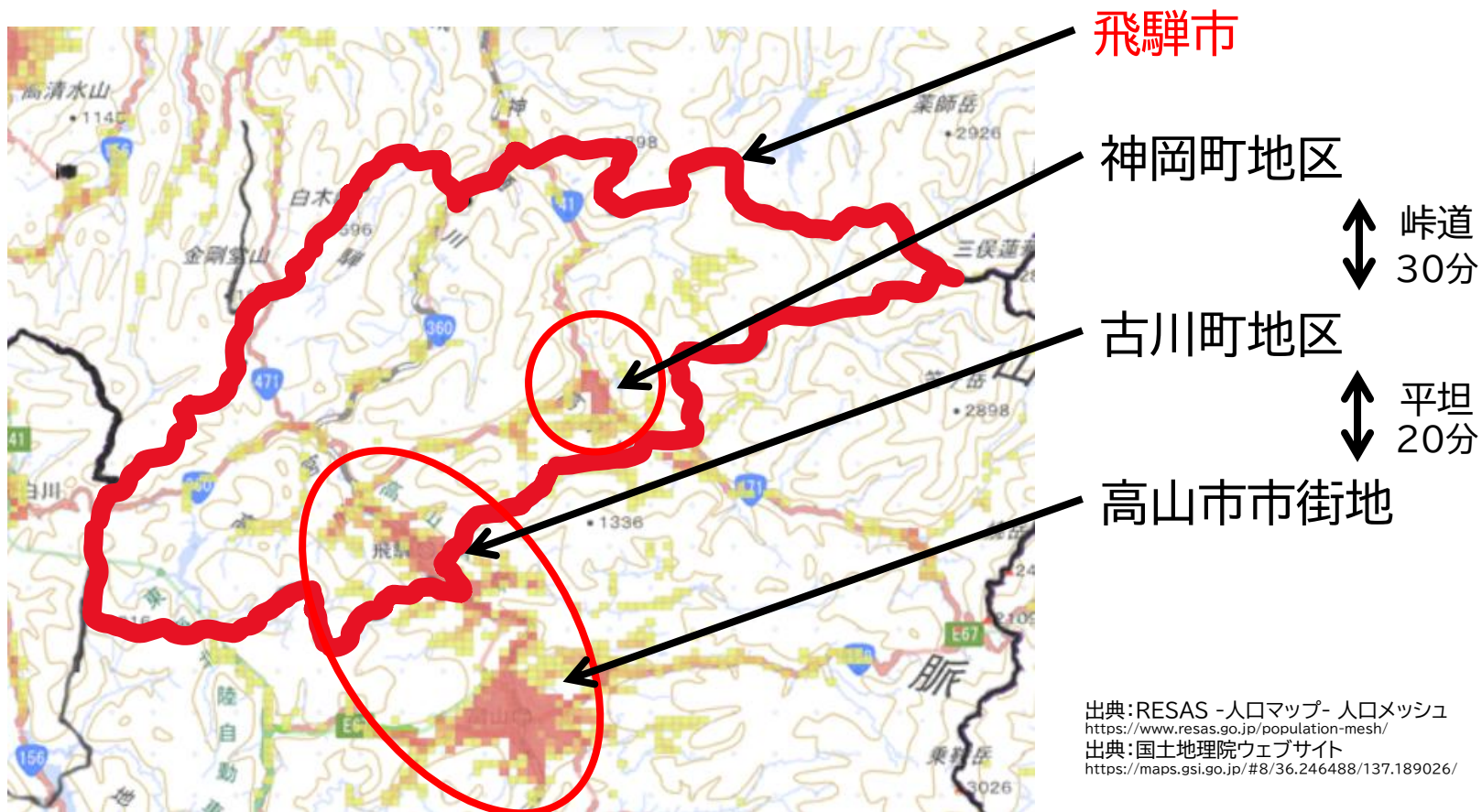
|     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 認定率 | 19% | 19% | 19% | 19% | 20% | 22% | 22% | 22% | 22% |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

人口減少に伴って認定者数も減っていく

2025年 → 2050年

|         |            |   |           |   |       |
|---------|------------|---|-----------|---|-------|
| ・人口     | 0.68 (3割減) | } | 介護スタッフも減  | } | マッチング |
| ・認定者数   | 0.79 (2割減) |   | サービス供給量も減 |   |       |
| ・要介護3-5 | 0.81 (2割減) |   |           |   |       |

# 設立経緯 地理的な状況



神岡町地区は高齢化率47.18%であり、神岡町地区にある神東会は神岡町地区内だけで人材を確保することが厳しくなりつつある

# 設立経緯 人材確保への思い

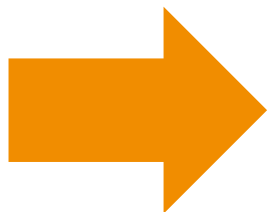
---

## 吉城福祉会・神東会 の思い

相互の連携や交流を行っていくことで、年々厳しくなる人材確保に対応していきたいという思いを持って意見交換などをしていった。

## 飛騨市 の思い

人口構造の大きな変化が進んでいく中で、人材確保策を推進してきたが、古川地区・神岡地区間での人材の流動化を図ったり、全市的な大きな器の中で人材確保を行わないと市内の福祉サービス提供体制を維持していけないという思いがあった。



社会福祉連携推進法人を設立へ

# 設立にあたって飛騨市の支援

---

設立運営の課題となる部分に市が支援することで法人創設を実現

- 専任職員の派遣
  - 社会福祉連携推進法人常勤専任職員として市職員1名を派遣
- 運営経費に対し運営交付金を交付
  - 事務消耗品費、保険料、手数料等運営経費
  - R5経営現状分析業務委託料
  - R6経営改善計画策定業務委託料

# 業務の取組状況

---

- ① 地域福祉支援業務 ・ 地域貢献事業 ・ 周知広報
- ② 災害時支援業務 ・ BCP ・ 災害時相互支援
- ③ 経営支援業務 ・ コンサルティング ・ 事務代行
- ④ 貸付業務 ← 未実施
- ⑤ 人材確保等業務 ・ 採用活動 ・ 研修勉強会 ・ 福利厚生
- ⑥ 物資等供給業務 ・ 一括調達
- ⑧ その他業務 ・ ICTの活用支援

# 業務の取組により現れている効果

---

## 現状分析と経営改善計画の策定

- 令和5年度の事業でコンサルによる現状分析を行い、今年度は経営改善計画を策定する
- 個別の法人ではなかなか取り組めない
- 人材が足りないところとサービス縮小によって将来余るところが可視化された

## 事務の代行

- 例えば、介護保険、障害サービス請求システムの代理人となることで、経費を削減

## 外国人採用について周知

- 特定技能求職者の採用に繋がった

# 業務の取組により現れている効果

---

## ICTの活用

- パソコンの一括購入とビジネスチャットの活用

## 研修会の開催

- 連携推進法人が企画・運営することにより研修会開催の効率化が図られた

## 同種サービス職員同士の意見交換会 & 勉強会の開催

- 連携推進法人に参画しているという意識からか、一歩踏み込んだ意見交換ができた

# 今後の展望

---

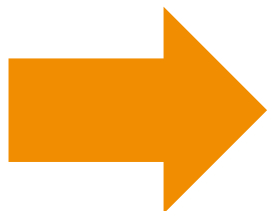
1. 介護人材の確保と質の向上及び人員配置の適正化
2. 経営改善(事業の持続可能性を確保)
3. 社会福祉連携推進法人のプラットフォームを効率的かつ効果的に活用しながら組織運営の高度化を推進(経営企画機能)
4. あらたな法人の参画や市内の他法人との連携
  - ・ 社会福祉連携推進法人への新規加入促進
  - ・ 生産性向上(デジタル活用)を目指す小規模法人のネットワーク化

# 今後の展望(介護人材確保)

---

## 1. 介護人材の確保と質の向上及び人員配置の適正化

- 人口減少局面において人材を確保しつつ福祉サービスを維持していくことについて、様々な経営課題が生じている。
- そのため、介護人材確保を協働で行うことを目的とし、飛騨市の支援を受けながら、社会福祉連携推進法人を設立した。
- 吉城福祉会の地理的優位、神東会の外国人介護人材の取組、それぞれの強みを活かす。



これらをさらに推進するために

# 今後の展望(介護人材確保)

---

現在、社会福祉連携推進法人として課題となっている点について

- 社員法人同士の間で人材の流動化が図れると良い。
- 社員法人の事業や業務単位で協働するために、社会福祉事業を行うことができるという点が良い。
- 有料職業紹介業の許可がなくても、社会福祉連携推進法人の職員が社員法人の職業紹介を行いたい。
- 社員外も含めた実務者研修等を受託しようとする、その他業務の事業規模が過半を超え受けられない。法人のガバナンスは担保されているので、過半に満たないものというルールを見直されると良い。
- 社会福祉法人の役員と連携推進法人の役員を兼務している場合、理事会などが重なると負担が大きいので、その軽減を図りたい。(例えば、各社員法人の理事会で議決があれば連携推進法人の理事会で議決があったと認められる、各社員法人の代表が連携推進法人の理事となっている理事会で決議された議案は社員総会を省略できるなど)

# 今後の展望(経営改善等)

---

## 2. 経営改善(事業の持続可能性を確保)

- 業務量調査の実施。
- 生産性向上への取り組み(デジタル中核人材養成研究への各法人職員参加と連携・協働)
- サービスの縮小と統合。
- 将来的に中山間地域などでは、行政にて利用者・人材の調整機能を果たす必要があるのではないか。

## 3. 社会福祉連携推進法人のプラットフォームを効率的かつ効果的に活用しながら組織運営の高度化を推進(経営企画機能)

- 将来的に合併も考えられるが、社会福祉連携推進法人によってスムーズに移行できる可能性がある。

# 今後の展望(新たな連携)

---

## 4. あらたな法人の参画や他法人との連携(協働化・大規模化)

- 社会福祉連携推進法人が接着剤(ボンド)となる
  - 特定非営利活動法人飛騨市障がいのある人を支える会が、令和7年1月新規加入予定。
- 生産性向上(デジタル活用)を目指す小規模法人のネットワーク化
  - デジタル(ICT)を利用した生産性向上について、広く連携していくことにより、地域全体のリテラシー向上を図る。
  - 各法人が連携し生産性を向上する活動を通して学んだデジタル技術の活用方法などを、各法人が提供するサービスを利用する高齢者・障がい者・子どもやその家族を含む地域住民に対し、地域貢献事業として展開。
  - 福祉＋デジタルによる「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を」目指す。

# 人口減少局面において

これからの共創福祉ひだは、人口減少局面の地域に生じる様々な課題に対して、地域の福祉を持続するため、行政の支援と協力のもと、それぞれの強みやリソースを補完し合い、個々の法人では対応しきれない課題や地域ニーズをカバーする役割調整を担う。各法人の経営をスリムにしつつも、仮にどこかのサービスが機能しなくなった場合や、災害時においても、それらを連携推進法人内の相互連携の中で吸収し補うことが可能。(地域福祉の冗長化)

地域の福祉サービス

社会福祉連携推進法人内において ○人材の流動化と再配置、○サービスの適正化、○新たな課題・ニーズへの対応を図る。



社会福祉法人



社会福祉法人



NPO法人

特別養護老人ホーム、デイサービス

社会福祉法人

保育所

社会福祉法人

...

調整

支援体制



飛騨市等

支援

協力



社会福祉連携推進法人 共創福祉ひだ

# 最後に

---



地域の福祉が持続可能なものに

〒509-4213 岐阜県飛騨市古川町下気多990番地  
飛騨市多機能型障がい者支援センター古川いこい 内  
TEL 0577-73-7715 WEB <https://kyosofukushihida.or.jp/>

